

第6回 学校運営協議会 議事録

令和8年10月27日（火）

記録：副校長

参加者：三村委員長、星加副委員長、大久保委員、野島委員、青山委員、高澤委員
（事務局：宇野、伊藤、三木）

1. 委員長あいさつ

- ・ 先日の運動会には大変感動した。練習の段階から見ていたので、日に日に完成度を高めていく子供たちの姿に感銘を受けた。先生方の努力のおかげである。
- ・ 一中の学運協で「生徒の成長に必要なもの」ということで2つのものが大切だと話をした。一つは、『良い先輩・良い友達・良い後輩』。仲間との関わりを通して多くのことを学ぶためである。もう一つは『本を読んで、想像力・感受性をはぐくむこと』。現代社会では、動画で残酷な場面や汚い言葉が飛び交っている。人の心や身体の痛みに思いを馳せることのできるような想像力・感受性を培ってほしい。

2. 校長あいさつ

- ・ 運動会での受付等のお手伝いに対するお礼の言葉があった。学校だより11月号の巻頭言にお礼を載せるスペースがなくなった経緯についての説明があった。
- ・ 最近の本校でのインフルエンザの感染状況についての情報提供を行った。
- ・ 今後予定されている行事（2年生の下草刈り体験授業、道徳授業地区公開講座等）について、現時点で決定していることについて情報提供を行った。

3. 学校の様子について(生活指導主幹、教務主幹)

【生活の様子について】

- ・ 運動会を通して見られた異学年の児童同士の関わり方が良い影響を与えていた。
- ・ 行事前に不安定だった児童については、毎週のいじめ対応会議で全教職員で共有した。
- ・ 11月はふれあい月間なので、様々な取組を通して、いじめ防止に取り組む。
- ・ 代表委員会の発案でふわふわ言葉キャンペーンを行っていく。

【令和9年度教育課程編成の概況について】

- ・ 運動会への協力のお礼の言葉とともに、今後も地域と協働し教育活動を進めていく。
- ・ 令和9年度の教育課程の変更点として、時程の変更や行事時数の見直しについての説明をした。

4. 青少対健全育成標語の審査結果について

- ・ 入賞作品として13作品を選出した。うち、最優秀賞1作品、優秀賞6作品、佳作6作品が選出されているとの報告があった。
- ・ 今後、入賞商品等が届き次第、表彰を行う。

5. 予算執行状況について

- ・令和８年度 学校活動支援協働事業及び学校運営協議会企画事業の８月までの予算執行状況及び９～３月までの執行見込について説明があった。

6. 情報交換

- ・石川地域住民協議会主催文化祭への協力依頼があった。
- ・第一中学校及び石川中学校の合唱コンクールで、八小の卒業生が頑張っている姿が見られたとの報告があった。
- ・漢字検定に向けたスケジュールの調整・確認を行った。
- ・放課後子ども教室で見られた児童の姿についての情報提供があった。
- ・来年度の運動会に向けての改善点が挙げられた。

次回 第７回学校運営協議会 １１月１７日（火）１６：４５～

※教育委員会の職員の傍聴有